

イーストユニオン オイスカ植林ボランティア 「富士山の森づくり」に参加 !!

8月29日、JREユニオンは「財団法人オイスカ」が取り組む「富士山の森づくり」に参加し、JR 連合加盟の JR 東海ユニオン、JR 東海連合、JR 西労組、貨物鉄産労から約70名の仲間とともに、雨の富士山麓にわけいりボランティア作業にあたりました。



オイスカとは「すべての人々がさまざまな違いを乗り越えて共存し、地球上のあらゆる生命の基盤を守り育てようとする世界」を目指して1961年に設立され、本部を日本に置き、現在34の国と地域に組織を持つ国際NGOです。公益財団法人オイスカは、1969年にオイスカ・インターナショナルの基本理念を具体的な活動によって推進する機関として生まれ、主にアジア・太平洋地域で農村開発や環境保全活動を展開しています。国内では、農林業体験やセミナー開催などを通しての啓発活動や、植林および森林整備による環境保全活動を展開しています。



その一つが今回参加した「富士山の森づくり」です。2007年度から植林ボランティアを行い、下草刈り、林地残材の整理、シカの食害から保護すべく「シカ害対策ネット」設置など毎年取り組んでいます。今年度は雑木の「除伐」作業ということで、大自然の中で専門家の指導のもと普段は手にしないノコギリやカマを駆使し奮闘しました。また、作業の後には「富士緑の休暇村」に移動し、参加した仲間とともにBBQを行い「作業は大変だろうと思っていたけど案外楽しかった」「また来年も参加したい」などの感想も聞かれるなど、楽しく、そして有意義なボランティア活動となりました。



JR東日本で働くみなさん 我々とともにいろいろな運動に参加してみませんか！